

ROTARY : Making a Difference



第2780地区

大磯ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度RI会長
イアン H.S. ライズリー

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 新宅 文雄 会長エレクト 守屋 紀忠 幹事 田中 敏治

第2434回

例会

平成30年4月5日 No.22

■司会：大藤 勉

■点鐘：新宅 文雄

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム ・4月12日：休会 ・4月19日：イニシエーション・スピーチ 伊丹さん ・4月26日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2434回	14(12)	8	66.67%	—	—
2432回	14(12)	7	58.33%	1	66.67%

◇欠席者(4名)

原、太田、石山、田中さん

◇メイクアップ(1名) 大藤さん

◇ゲスト：イスラーム・アシュラフ君

(米山記念奨学生)



僕は小田急沿線の外国人観光客案内センターで仕事をしています。桜のシーズンで春休みはお客様が大変多い。5人のスタッフで朝9時から夜6時迄大体800～900人のお客様の案内をしています。中には英語の全く通じない中国人のお客様が結構いるんですが、それを漢字を使いながら頑張って案内しています。今日は大学のガイダンスが始まり、半年で大学を卒業し、その後は大学院に入らせて頂きます。宜しくお願いします。(拍手)

◇新会員紹介：伊丹信一郎さん

(野田幸嗣プリンスホテル総支配人後任)挨拶



東京豊島区雑司が谷で生まれです。雑司ヶ谷には大きな雑司が谷霊園があります。池袋に近いところで、生まれ育った頃にサンシャイン60という高層ビルが私の成長とともに立ち上がったというイメージがあります。住まいは東京新宿の西落合という住宅街、練馬区とか中野区とかの境にあります。家から2時間半かかるので、今単身赴任して平塚にいます。大磯には一昨年10月に大磯プリンスホテルの支配人と

して赴任、去年の4月に大磯と鎌倉の総支配人に。1週間の内1-2日は鎌倉に行きます。籍は基本的には大磯に置きます。大磯の前は新宿プリンスホテル-西武新宿駅の上にあります。大磯PHは305室、新宿PHは571室あります。新宿には1,000室級ホテルが沢山あるので決して大きなホテルではない。その前は品川、高輪、グランドホテル(何れも5,000室以上)にいました。大磯に来て星があまりにも綺麗で吃驚しました。夏のシーズンも経験しましたので、皆さんも是非プライベートで大磯にお出で頂いて一晩お過ごし下さい。

ロータリーは初めてなので、色々教えて頂きたい。何でも言って下さい。どうぞ宜しくお願い致します。(拍手)

◇入会式：バッジの装着、クラブ活動計画書、新会員冊子、大磯RC50周年記念記録DVD、記念ボールペン、手続き要覧等手交。



◇河本さん米寿のお祝い：



紅白ワイン、井上の紅白の蒲鉾贈呈
いま曾野綾子さんの「身辺整理わたしのやりかた」なる本を読んでいます。思い当たることばかりです。今私の廻りは紙だらけ、殆どはロータリー関係書類ですが・・・これを片付けなければと思いながら手つかずです。後しばらくはイスラーム君のカウンセラーと百瀬さんの幹事役を務めて、90歳の卒寿のお祝いを頂けるまで頑張りたいと思います。

(会員全員にも「はるみ米」米寿を配布)

◇会長報告

新宅文雄会長

- 1、3月11日のチャリティーコンサートでは、大勢の方々にご協力戴き、誠に有難うございました。
#、いわき鹿島RCへ339,223円振込みました。いわき鹿島RCからは自分のクラブからも出来るだけの金員をプラスして、「東日本大震災孤児・遺児をみまもる会」へ寄贈します。3月22日の例会に曾我理事長さんが体調不良で欠席され、4月5日に「みまもる会」に行つて手渡すそうです。大磯RCさんにこんなにして頂いて恐縮至極です。有難うございますと、小野久太郎さんから電話がありました。
#、ミニコミ誌のチャリティーコンサートの報道は、SCNの拍手社長の配慮に因るもので、ニュース記事として掲載されました事を報告します。
- 2、3月15日 第8G会長幹事会が開催されました。チャリティーコンサートのお礼は勿論申し上げました。平塚湘南RCのポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会は参加者279名、収益金は70万円だったそうです。
それから、米山記念奨学会への寄付金が遅れていると指摘されました。
- 3、4月8日(日)12:30点鐘 地区研修・協議会がごぞいます。出席者は河本さん、百瀬さん、石山さん、新宅の4名です。
大磯駅9時30分集合し、7号車で合流して一緒に参加します。
その席で大磯ロータリークラブは財団寄付で表彰されます。
- 4、「ロータリーの友」3月号に縦読み15頁に平塚西RC久保田守さんの米山記念奨学生について、深川純一PGのRYLAセミナーの講師として、29頁のポリオ撲滅キャンペーン龍野RC、30頁ノーベル賞受賞者大隅良典先生の推薦図書「大隅文庫」が発足した。
31頁イスラーム君も参加した2017年11月米山学友会主催の「国際交流会」が盛り上がった・・・各記事が掲載され、2780地区の記事が多く掲載されてお

ります。

5、例会終了後、理事会を開催します。理事の方、S
ダイニングへお集まり下さい。

◇幹事報告

井上浩吉直前幹事

回覧：

1. 青少年交換：4月
オリエンテーション&
大相撲観戦の案内
2. 2018学年度新規米
山奨学生及び継続学
生のためのオリエン
テーション開催のご
案内
4月14・15日12:30、
小田原商工会議所(イ
スラーム君、百瀬さ
さん出席)
3. 青少年交換HF経験者向けアンケート協力お願い。
4. 2018年トロントロータリー国際大会：投票代議
員書類及び信任状
5. 2019年規程審議会立法案＝地区よりの
決議案の議案提出はありませんでした。
6. 2018年4月ロータリーレート：＝104円
7. 2017/18年度「女子会」の案内
8. 次年度クラブ幹事・事務局研修案内
日時：4月21日(土)13:00-15:00
場所：藤沢駅南口 第1相澤ビル6F
9. 2018/19年度バリー・ラシンRI会長テーマ及び脇
ガバナーエレクトの地区方針を2780地区ウェブサ
イトに掲載通知
10. 月間リソースのご案内：4月は母子の健康月間
11. 2018-19年度クラブ役員の報告・確認をRIデー
ターサービス部へ
12. クラブ事務所移転のお知らせ：小諸RC
13. 例会場及び事務所移転：箱根RC

配布：

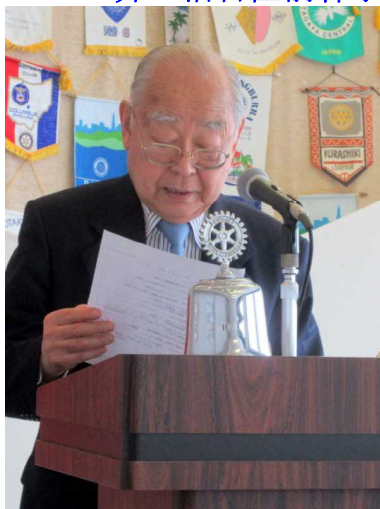
1. ロータリーの友4月号
2. 会報：2432/2433回

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

桜川 誠さん

- ・新宅文雄さん：河本さん、米寿祝おめでとうござ
います。新会員、伊丹信一郎さんよろしくお願
い致します。卓話、大藤勉さん楽しみです。
- ・井上浩吉さん：河本さん、米寿おめでとうござ
います。伊丹さんよろしくお願
い致します。
- ・河本親秀さん：イスラーム君ようこそ。伊丹さ



んようこそ、大歓迎です。米寿のお祝い有難うござ
います。

・守屋紀忠さん：河本さん、米寿おめでとうござ
います。大藤さん卓話よろしくお願
い致します。

・百瀬恵美子さん：河本さん、米寿祝おめでとう
ございます。先週はホワイトデーのお花ありがとう。
大藤さん卓話楽しみです。

◇青少年交換ティトス君に関して：

百瀬恵美子さん：



ティトス君は現在4人目のホストファミリー安部さ
ん宅にいます。3/28に引っ越し無事終わりました。
今日から春休みを終わって大磯高校に出席していま
す。2学年に進級しました。昨日安部さんと高校に
挨拶に行きまして。4月1, 2, 3日天野さんご
家族と沖縄に連れて行って下さいました。先ほどメ
ールで「とても暑かったけれど楽しい沖縄旅行をす
ることが出来ました」というご報告を頂きました。
ティトス君のお母さんからもお礼のメールを頂いた
そうです。ティトス君がいる6月23日まで4件のホス
トファミリーの方々が連携を取って貰ってティトス
君が気持ちよく生活できるような形で行きたいなど
思っています。

今週土曜日にオリエンテーションがあるので、安部
さん親子とティトス君と共に出席して参ります。あ
と2ヶ月半、ティトス君が楽しく充実して行けるよ
うに又新たな思いで見守って行きたいと思っていま
す。(会場：ご苦勞様です!!)

☆河本親秀さん：先ほど会長から話のあったチャ
リティコンサートの義捐金の贈呈式を4月5日、いわ
き鹿島RC例会場を「チャイルドハウスふくしま」に
移して行われるとのメールが来ています。我々の厚
意に答えてきちんと対応して下さいていることを報
告します。

◇ 卓話

◆◆◆ マイナス金利について ◆◆◆

大藤 勉さん



もう1年くらい前に河本さんから、マイナス金利についてでも話してくれないかなというお話をいただいていた。だいぶ経ってしまいましたが、今日はマイナス金利について、少し話したいと思います。

2年前の2月に日本銀行によるマイナス金利政策が始まりました。みなさんご承知のことかと思いますが、マイナス金利とはどういうことかといいますと、個人間でお金の貸し借りをした場合、普通は借り手が貸し手に利息を支払います。それがマイナス金利になると、逆に貸し手が借り手に利息を支払うこととなります。常識的に考えると、利息を払ってお金を貸すような人はいませんので、個人間のお金の貸し借りでマイナス金利が発生することはありません。では、これが金融機関が相手になるとどうなるかといいますと、個人が銀行に資金を預けると、預金者は銀行に利息を支払うこととなります。また、銀行は利息を払って、お金を借りてもらうということとなりますので、これもどちらもありません。しかしながら、これが金利ということではなく、手数料という形であればどうなるでしょう。例えば、普通預金口座を持つ場合、口座維持手数料とかの名目になります。口座維持手数料というのは、普通預金ですと、動きがあってもなくても口座がある以上は、オンライン上で常に管理し、その口座の動きを

電算上で記録しておく必要があります。保存期間は時効の関係がありますから、最低10年は必要です。電算センターを外部委託していると、費用として、1口座1か月〇〇円と毎月固定費がかかります。普通預金口座があるだけで、残高が1000円だろうが、1千万円だろうが、等しく費用は確実に掛かります。

また、最近のキャッシュカードには、ICチップが入っていて、一枚当たりの費用も以前と比べますと、高額になっています。メガバンクでは、そういったことに加えて、振り込め詐欺犯罪防止の観点からも簡単に普通預金口座を開くことができないようです。振り込め詐欺犯罪防止というのは、普通預金を作って口座を売ってしまう人がいるからで、簡単に口座を作らせないということです。現在、日本の金融機関でこのような手数料をとっているところはまだないと思いますが、海外ではもうだいぶ前に話を聞いたことがあります。米国ですが、口座維持手数料が払えなくて銀行口座を持っていない人が多数いるとか、たしかニュージーランドの例でも、やはり民間の銀行では口座維持手数料が必要なので、口座を持ってず、結果、年金の受け取りができない人がいるというようなことを聞きました。預かった預金を運用できないため、手数料の名目で、実際は金利に相当するものを預金者が銀行に支払うということなのです。

マイナス金利の具体的な説明の前に、もう少しマイナス金利政策をとっている日本銀行について、おさらいしたいと思います。日本銀行はいわゆる銀行の銀行です。**日本銀行の一番の使命は、物価の安定です。特に、インフレを退治する**ということが、最も大きな仕事であるかと思いますが、バブル崩壊以降、デフレが騒がれて久しいですが、長い歴史の中では、人が生活するうえで、すぐに実感して本当に困惑するのは、インフレだと思います。物の値段がどんどん上がり、食べものが買えないとか、洋服が買えないとか生活できないという切羽詰まった状況です。戦後間もないころに、経験しているかと思えます。ものの値段が一気にあがる事象は、ハイパーインフレといいます。このような事態を防ぐために、日本銀行があります。教科書的には、インフレ時には金利を上げて、お金の流通を抑えることで、景気の過熱を調整する、景気の悪い時には、金利を下げ、資金を動かし、景気を刺激するということなのですが、バブル以降、景気が回復せず金利は下がり続けました。反対に金利が上げる局面は、数度あったと思いますが、基本、下がり続けました。金利を下げてもお金を借りてなにかしようという人が本

当に少なく、全く景気が反応しなかったのです。金利を下げても景気が回復しない理由は、日本が、すでに成熟社会に入っていることが挙げられると思います。また、バブル時の安易な借り入れがその後の重い負担となった経験もあって、お金を借りてなにかしよう、設備投資しようという人は少ないのだと思います。

バブル以降、金利の下げが続き、ついにはこれ以上金利が下げられないところまで、来しました。そこには、先ほどの理由のほかに、ものの値段が下がるデフレマインドも影響していると思います。インフレ下であれば、値上がりが見込まれ、値が上がる前に急いで買おうという行動が起きますが、そういうことが、まったくありません。逆に、この先は今より値段が下がるだろうということで、買い急ぎせず消費がなかなか起こらないという状況かと思えます。景気は「気」からといいますので、まさにそういうことになります。

ちょっと離れますが、インフレに関しては忘れられないことがあります。私がまだ融資係駆け出しのころ、もう30年も前になりますが、当時私より20歳以上年上のお客さまだったと思うのですが、借入金の返済が終わったということで、手続きに見えられました。その時、このお金は何にお使いになったのですかとお聞きすると、実は昭和40年代に住宅の購入資金を借りて、借入当初はすごく返済が厳しかったそうです。しかし、それが数年経つと、物価が上昇し、給与も上がって返済がなんとなくなくなってしまったようで、予定よりずっと早く返済ができました。そこでそれじゃあもう一丁と思って、山中湖に別荘を買うため、借入したのがこの資金だと話してくれました。さすがに、別荘を買った以降は、物価の上昇がゆるやかであったため、この資金は予定どおりの返済になったのですが、およそ20年間のうちに自宅と別荘を手に入れたということで、インフレ時の非常に印象深い話で今でも鮮明に覚えています。インフレの時期の借り入れは負担がない一方、デフレ時の借り入れは例えば給与が下がってしまい、負担が増すということになります。ただし、ここで金利を忘れてはいけません。インフレ時の金利は高く、デフレ時は低い。よく若い頃、住宅資金を借りると倍払わなくてはいけないといっていたのですが、3,000万円を35年で返済する場合、金利5%の場合、総返済額は6,359万円になります。倍以上ですね、金利が1.15%の場合、3,645万円になります。どちらが良いか、物価の上昇率と金利との兼ね合いになります。

さて、日本銀行は、金利を0にしても効果は薄い、物価の上昇がみられない、つまり金利を動かして景気をコントロールするという仕事が、できない状態で考えだしたのが、量的緩和政策です。各金融機関は、日本銀行に当座預金を持っています。量的緩和政策は、日本銀行が、金融機関の保有している国債を大量に購入し、現金を当座預金に振り込んで、当座預金残高を多くするという政策です。量的緩和政策の意図は、金融機関とすれば、当座預金に預けていても金利がつかないので、当座預金を引き出し、積極的に貸し出しに回すようになるであろうというものです。しかしながら私が思うには、いくら金利を下げようが、いくらお金の量を増やそうが、そもそも資金需要が乏しいことが、貸出が増えない理由であって、金融政策だけでは物価を上昇させることは難しいだろうなと思っています。

量的緩和政策は当初、2001年3月から5年間続けられました。一旦はゼロ金利政策が解除され、金利は0.5%まで小刻みに引き上げられましたが、その後リーマンショックが起り、再び政策金利がほぼゼロの状態に戻されました。今の黒田総裁が就任し、2013年4月にアベノミクスの第一ステージの大胆な金融政策として、量的・質的金融緩和を導入しました。量・質ともに次元の違う金融緩和と表現したため、マスコミは異次元金融緩和と呼ぶようになりました。具体的には、長期国債の保有を2倍にする、さらに上場投資信託や不動産投資信託などのリスク資産の保有残高も2倍とする政策です。当初は、円安を誘発し、株価の上昇がみられました。しかし効果が薄れたため、さらに2014年10月に追加金融緩和を決定しました。緩和政策をとっているものの、一向に2%の物価上昇がみられないことから、次なる手としてマイナス金利の導入ということになります。具体的には、2016年2月16日以降に日銀当座預金に預けると、-0.1%の金利が付く、つまり0.1%の金利を支払うというものです。金融機関は、簡単に日銀当座預金にお金を預けるわけにはいなくなりました。マイナス金利になり、預金金利がさらに下がりましたが、預金利息の下げがごくわずかであったのに対し、その幅以上に貸出金利が下がりました。貸出金以外で、有価証券運用しようとしても、国債の金利は低く、また債券市場は、10年国債の金利がベースで決まりますので、運用できる債券も全くない状況で、預金を集めても運用することができません。金融機関の収益は軒並み厳しくなっています。マイナス金利を預金者に適用できないことから、銀行は経費の見直しや手数料の見直しをしています。

新聞事例でいいますと、両替手数料を上げるとか、A T Mで時間外に引き出しする場合、夜間とか日曜・祭日の取引時、これまでひと月に3回までは手数料無料であったのを、2回までにするとかという記事を読みました。

一般企業が、過去最高益を計上したとか、予想収益を上回ったとかいった、新聞記事を見受けます。一方で、メガバンクでは人員を整理したとか、大量採用をやめたとか、また学生の就職したい人気ランキングから銀行が消えたともいわれています。昨年、三菱UFJ信託銀行は、住宅ローンの取り扱いを止めるという報道がありました。また、金融機関の中には住宅ローンに対し、消極的なところもあります。住宅ローンでは、収益を挙げることができないということでしょう。

将来、キャッシュレス時代になると言われており、すでに現金の取扱いが減少傾向にあるようです。今後、益々プリペイドカードやクレジットカードなどを利用した支払が増えると思います。ただ、現金払いがなくなるということはないでしょう。と言いますのも、日本の紙幣はすごく精巧で、世界でももっとも高品質の紙幣です。1枚あたり14、15円くらい費用がかかります。米国紙幣は4、5セントです。ある国では、現金を受け取ると、受け取った札をじっくり眺めるそうです。偽札が横行しているからで、はたして本物なのか見極めるためです。テレビで、アフリカの国だったと思うのですが、スマホを使った決済が進んでいるという番組を見た記憶がありますが、そういった側面があると思います。

いずれにしましても、今後金融機関を取りまく環境は変わっていくと思います。

以上



◇理事会報告

2018年4月5日（木） S. DINING

1. 新会員について・・・

候補者 清水一哉氏(はな工房社長)の会員推薦書、本人の申込み書を提出し、会員分類、会員選考、理事会、会員の了承を得る手続きを執る事で一致した。

2. 美化キャンペーンについて・・・

5月27日（日）メイクアップ扱いとする。（例会変更とはしない）

3. 納会について・・・

6月21日納会 夜間例会 6時点鐘
会費10000円

4. 6月7日 18:00点鐘 会費10000円

18:30「ティートス君の送別会」会員+9人(ティートス君+4ホストファミリー夫妻)

横断幕：「さようなら ティートス君 お元気で」を作成する。

ティートス君へプレゼント「立つペンケース、50周年ボールペン入れる」

ホストファミリーへは食べ物を用意する。

楽しいパーティーにする為に、会員が率先して楽しい雰囲気を盛り上げる工夫をしましょうという事を確認した。

4. 長期奉仕活動について・・・

町民にアピールでき、町民を巻き込み、経済的負担が少なく、長年積み重ねていけば更に注目されるプロジェクトとなるものはないか、を考えて、大磯国府中学生英語弁論大会を主催（大磯RC）する事は如何なものかを提案した。もう少し見える形にしないと議論にならないので、より具体案を提出する事になった。

5. その他・・・

#、4月8日（日）地区研修協議会（横須賀市の県立保健福祉大学）出席者は河本さん、百瀬さん、石山さん、新宅の4人

大磯駅に9時30分集合 9:36発 7号車に乗車を確認

#、チャリティーコンサートで大変お世話になった河本充代さんは謝礼を受取っていない。感謝の気持ちを表したい。会長決済枠内で会長に一任する事に決した。

#、次回4月19日例会は大磯RC創立51周年記念例会になります。記念品として「バウムクーヘン」を各自にお持ち帰り頂く。